



令和元年台風第19号への対応等について

令和元年10月31日
関西広域連合広域防災局

1 被害の概要

(1) 気象の状況

10月6日3時に発生した台風第19号は、非常に強い勢力を保ったまま、12日19時前に伊豆半島に上陸し、13日12時に北海道の南東海上で温帯低気圧に変わった。

大型で強い台風の接近に伴い、西日本から東日本の太平洋側を中心に激しい雨が降り、12日から13日にかけて、群馬県、埼玉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、静岡県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、新潟県、岩手県の13都県に大雨特別警報が発表された。

(2) 広域連合構成団体及び連携県の被害状況

(確定値：令和元年10月30日)

区分	団体名	被害状況								
		人的被害				住家被害				
		死者	行方不明	重傷	軽傷	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水
人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟		
構成団体	滋賀県	—	—	—	3	—	1	—	—	—
	京都府	—	—	1	3	—	—	1	—	—
	京都市	—	—	(1)	(2)	—	—	—	—	—
	大阪府	—	—	—	8	—	—	—	—	—
	大阪市	—	—	—	(3)	—	—	—	—	—
	堺市	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	兵庫県	1	—	—	14	—	—	1	—	—
	神戸市	(1)	—	—	(13)	—	—	—	—	—
	奈良県	—	—	—	—	—	—	—	—	3
	和歌山県	—	—	—	—	—	—	1	—	—
徳島県	—	—	—	1	—	—	—	—	—	
連携県	鳥取県	—	—	—	1	—	—	3	—	—
	福井県	—	—	1	—	—	—	—	—	—
	三重県	—	—	—	3	—	—	—	32	28
	合計	1	—	2	33	—	1	6	32	31

(3) 広域連合管外の被害状況

(令和元年10月30日現在)

団体名	被害状況								
	人的被害				住家被害				
	死者	行方不明	重傷	軽傷	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水
人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	
宮城県	19	2	5	34	165	857	649	4,046	14,053
福島県	30	2	2	56	122	828	609	11,400	2,222
茨城県	2	1	—	18	135	1,440	784	133	650
栃木県	4	—	3	19	16	34	61	10,137	9,515
埼玉県	3	—	1	31	13	32	121	2,209	3,095
長野県	4	1	7	130	189	240	424	4,029	4,286
その他	29	3	21	137	115	524	2,606	3,616	5,028
合計	91	9	39	425	755	3,955	5,254	35,570	38,849

※ 10月25日からの大雨による被害状況を含む

2 広域連合の対応

(1) 体制

- 10月12日(土) 6時50分 「関西広域連合対策準備室」を設置
- 10月14日(月) 15時00分 「関西広域連合災害対策支援本部」を設置
「災害対策支援調整会議」を開催、カウンターパートによる調査を実施
- 10月23日(水) 先遣隊の調査結果を踏まえ、福島県、栃木県、長野県に対し、カウンターパートにより調整・支援することを決定

(2) カウンターパートによる調査

被災規模が大きい6県に対して先遣隊を派遣(10/15~10/20)し、現地調査を実施。

調査先 (被災県)	調査団体	調査対象市町村
宮城県	滋賀県	角田市、大崎市、丸森町、大郷町
福島県	京都府	郡山市、いわき市、須賀川市、相馬市、伊達市、本宮市
茨城県	奈良県	水戸市、常陸太田市、常陸大宮市、城里町、大子町
栃木県	和歌山県、徳島県	足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、小山市、野木町
埼玉県	大阪府	川越市、東松山市、坂戸市
長野県	兵庫県、鳥取県	長野市、中野市、飯山市、千曲市

※ 調査内容: 県・市町村災害対策本部体制、避難所運営状況、家屋被害調査体制 等

(3) 調査結果を踏まえた支援体制

先遣隊の調査結果を踏まえ、未だ被災状況の正確な把握が困難な地域が存在している3県に現地支援事務所を設置し、情報収集・支援体制を継続。

① カウンターパート

被災県	支援団体
福島県	京都府、大阪府
栃木県	奈良県、和歌山県、徳島県
長野県	滋賀県、兵庫県、鳥取県

※ 既に関西広域連合構成団体が現地で行っている支援(対口支援)状況を踏まえ決定。

② 期間 令和元年10月23日(水)~10月31日(木) (予定)

(4) 関西広域連合構成団体・連携県による支援状況

令和元年10月30日時点

府県	市町村	被災市区町村応援職員確保システム		派遣元	派遣期間	派遣人数 (のべ人・日)	業務内容			
		総括支援チーム	対口支援							
宮城県		—	—	滋賀県	10/15～10/20	15	連絡員			
					10/17～11/30 (予定)	42	保健師等による保健医療活動			
福島県		—	—	京都府	10/15～10/22, 10/23～	29	連絡員 ※10/18より伊達市総括支援チームを兼務			
				大阪府	10/23～11/1	20	連絡員			
	須賀川市	—	大阪市	大阪市	10/21～	38	連絡員			
					10/27～	60	家屋被害認定調査支援等			
	南相馬市	神戸市	神戸市	神戸市	10/14～10/19	10	総括マネジメント支援員等			
					10/22～	34	道路復旧査定補助業務			
	伊達市	京都府	京都府	京都府	10/18～	26	総括マネジメント支援員等			
					10/28～	27	家屋被害認定調査支援			
	石川町	堺市	堺市	堺市	10/20～	28	総括マネジメント支援員等			
					10/21～10/22	4	家屋被害認定調査支援			
10/23～					54	災害廃棄物関係支援				
茨城県		—	—	奈良県	10/15～10/18	8	連絡員			
				10/16～	21	総括マネジメント支援員等				
	水戸市	京都市	京都市	京都市	10/17～10/25	87	家屋被害認定調査支援			
					10/25～10/31	7	生活再建支援総合窓口			
栃木県		—	—	奈良県	10/24～	13	連絡員			
				和歌山県	10/15～	32	連絡員			
				徳島県	10/21～10/30	10	災害廃棄物関係支援			
	栃木市	愛知県	愛知県	和歌山県	10/22～10/25	40	家屋被害認定調査支援			
					徳島県	徳島県	10/14～	57	総括マネジメント支援員等	
	佐野市	徳島県	徳島県	徳島県	10/18～	150	家屋被害認定調査支援			
					奈良県	奈良県	10/28～	18	家屋被害認定調査支援	
					和歌山県	和歌山県	10/28～	18	家屋被害認定調査支援	
長野県		—	—	滋賀県	10/19～約1カ月	12	家屋被害認定調査支援 り災証明書発行支援			
					10/19～約1カ月	12	災害廃棄物関係支援			
					10/19～約1カ月	12	災害発生現場復旧支援			
				兵庫縣	和歌山縣	和歌山縣	和歌山縣	10/15～	27	連絡員
								10/25～10/29	10	避難所等状況調査
				鳥取縣	鳥取縣	鳥取縣	鳥取縣	10/15～	30	連絡員
								10/28～	12	手話通訳者等
	福井縣	福井縣	福井縣	福井縣	10/18～	13	土木職員			
					10/25～11/1	8	連絡員			
					10/16～10/18	9	連絡員			
	須坂市	—	福井縣	福井縣	10/17～10/18	4	先遣隊 (災害ボランティア)			
					10/18～10/20	18	家屋被害認定調査支援			
					10/15～10/22	14	連絡員			
	中野市	—	三重縣	三重縣	10/16～10/22	10	災害廃棄物関係支援			
					10/18～	23	連絡員			
	飯山市	—	鳥取縣	鳥取縣	10/18～10/25	13	家屋被害認定調査支援連絡員			
					10/23～10/31	68	家屋被害認定調査支援			
千曲市	—	兵庫縣	兵庫縣	10/18～	23	連絡員				
				10/18～10/30	146	家屋被害認定調査支援				
埼玉県	—	—	大阪府	10/15～10/17	9	連絡員				
				10/21～10/25, 10/28～11/1	10	災害救助法関連業務支援				
計						1,366				

※ 派遣元の府県には管内市町村含む (政令市は除く)。

(5) 避難者受入れ体制

台風第19号による被災者で、住宅に困窮されている方への公営住宅情報を被災規模の大きい県等に提供。

(単位:戸)

団 体	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	三重県	京都市	大阪市	堺市	神戸市	計
府県営 住 宅	20	20	50	300	19	29	24	17					479
市町村 営住宅					34	52			20	50	20	50	226
小 計	20	20	50	300	53	81	24	17	20	50	20	50	705